

平成 28 年 4 月 22 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

合同製鐵株式会社に「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は合同製鐵株式会社（代表取締役社長：明賀 孝仁）に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

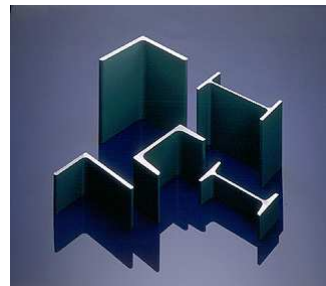
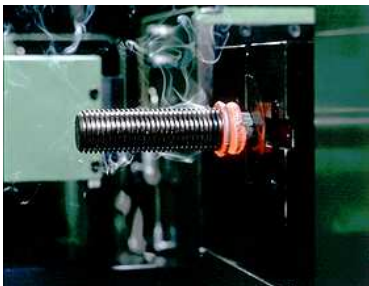
三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、合同製鐵株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメントシステム」「環境負荷の把握の状況」「環境ビジネスと環境コミュニケーション」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、鉄スクラップを原料とした普通鋼電炉業として、国内の鉄鋼資源循環システムに貢献しながら、長年にわたり省エネルギー、CO2 排出量・電力使用量の削減に取り組んでおられる点、環境マネジメントシステムについては大阪・姫路・船橋の各製造所において ISO14001 認証を取得し、製造所、各部署、個人レベルまで環境目標を落とし込んで運用されている点、環境ビジネス面では顧客先での省エネにつながる商材等などによりバリューチェーンを通じた環境負荷低減に貢献しておられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



安価で加工性に優れた素材“鉄”は、循環資源

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。